



物理学会Jr.セッション
優秀賞!!

第15回 日本物理学会Jr.セッション

「タンブラーの側面で踊りだす水の謎
-ガクット現象の発見-」

優秀賞獲得!!



2019年3月17日(日)、九州大学伊都キャンパスにおいて、第15回日本物理学会Jr.セッションが行われた。本校からは、併設中学校生徒2名を含む、14名の生徒が参加し、4テーマのポスター発表を行った。その結果、高校2年次生の「タンブラーの側面で踊りだす水の謎-ガクット現象の発見-」の【優秀賞】を始め、4テーマともが入賞した。これまでご指導、ご助言いただきました皆様に感謝申し上げます。

【ポスター発表のタイトルと賞】

- 熱音響エンジンの性能向上の研究～鳴釜神事をモデル化する～（中学生）【審査員特別賞】
- 3段すっ飛びボールの上段球をより高く跳ね上がらせる（AFP1年次生）【奨励賞】
- 内部構造に着目したゴムの伸長変形における力学挙動（理数科2年次生）【奨励賞】
- タンブラーの側面で踊りだす水の謎-ガクット現象の発見-（理数科2年次生）【優秀賞】



優秀賞を受賞したタンブラーの側面で踊りだす水の謎-ガクット現象の発見-のグループ